

大倉喜八郎記念
東京経済大学
学術芸術振興会
・
学術講演会

2026年
2/21^土

開演
15:00
(開場14:30)

南鳥島周辺海域の 海底鉱物資源研究の 最前線

講師 加藤 泰浩

東京大学大学院工学系研究科長・工学部長
システム創成学専攻 教授

会場 東京経済大学 国分寺キャンパス 大倉喜八郎 進一層館(フォワードホール)

※ ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

参加費 無料

申込方法 事前申込制。本学公式サイト・イベント欄よりお申込みください。(電話では受付けておりません)
または、裏面の申込用紙にご記入のうえ、FAX・郵送でお申込みください。

※ FAXまたは郵送でお申込みいただいた場合は、入場券を郵送いたします。

※ 本学公式サイトからお申込みいただいた場合は、受付返信メールをもって入場券とさせていただきます。

申込締切 2026年2月16日(月)

※ 定員に達し次第、受付終了とさせていただきます。

定員 先着250名 ※ 6歳以下のお子様は入場できません。

主催 東京経済大学・大倉喜八郎記念東京経済大学学術芸術振興会

協力 SMBC日興証券株式会社、海上商事株式会社、西戸崎興産株式会社、東亜道路工業株式会社、
東京経済大学生協同組合、東光園緑化株式会社、保全警備株式会社(五十音順)

お申込みは
こちら



東京経済大学

講師プロフィール



かとう やすひろ

加藤 泰浩

東京大学大学院工学系研究科長・工学部長
システム創成学専攻 教授

1961年埼玉県生まれ。1985年東京大学卒業。大学院進学後1990年
博士号取得。山口大学助手、東京大学准教授などを経て2012年
東京大学教授。2023年より現職。千葉工業大学次世代海洋資源
研究センター所長を兼務。

2018年日経地球環境技術賞最優秀賞受賞。2019年日本希土類学会
塩川賞受賞。2023年文部科学大臣表彰科学技術賞受賞。

講演概要

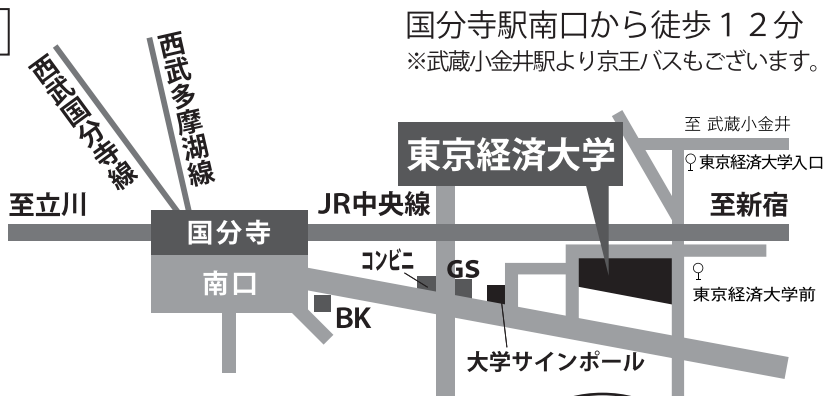
カーボンニュートラルを基軸とする持続可能な社会
の構築には、多種多様なレアメタルやレアアースが必要
不可欠である。日本の排他的経済水域(EEZ)内
である南鳥島周辺海域には、これらの重要鉱物を
豊富に含む海底鉱物資源(レアアース泥やマンガン
ノジュール)が膨大な量存在している。

本講演では、これらの海底鉱物資源の実開発に向けた
取り組みの現状や、我が国における経済安全保障上
の意義、日米共同開発の可能性などについて解説
する。

会場

東京経済大学国分寺キャンパス
大倉喜八郎 進一層館 (フォワードホール)
〒185-8502 東京都国分寺市南町 1-7-34

アクセス



お申込み

本学公式サイトよりお申込みください。
(※電話では受付けておりません)

以下申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXまたは郵便でもお申込みいただけます。

お申込みは
こちら



東京経済大学 広報課 FAX 042-328-7768 公式サイト <https://www.tku.ac.jp/>

学術講演会「南鳥島周辺海域の海底鉱物資源研究の最前線」申込用紙

〒	都 道	市 区
住所	府 県	町 村
フリガナ 氏名	電話番号	FAX 番号
参加人数	※申込者ご本人を 含めた人数	名 (うち学生・生徒・児童 名)
メールアドレス		@
■申込者ご本人の該当する区分にチェック✓を入れてください		
☐ 大倉記念学芸振興会会員		
☐ 学生 / 生徒 / 児童 ☐ 学校・大学教職員 ☐ 本学卒業生 ☐ その他		
学校名		
■ご希望の場合はチェック✓を入れてください。		
☐ 大倉記念学芸振興会の今後のイベント案内の送付		

※ご記入された個人情報は、大倉記念学芸振興会に関する連絡、その他大学からのご案内以外には使用しません。

注意事項

ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。